

# 平成29年度 事業報告

## I 総会等会議

### 1. 理事会

第1回理事会 平成29年5月（於：九州大学筑紫キャンパス）

第2回理事会 平成29年8月（於：福岡大学）

第3回理事会 平成30年3月（於：かんぼの宿 北九州）

### 2. 総会

平成30年3月（於：かんぼの宿 北九州）

## II 研修会事業

### 1. 夏期研修会

「ロジカルコミュニケーションとエモーショナルコミュニケーションスキルの獲得を目指した体育授業とその実践」（九州体育・スポーツ学会との合同企画）

平成29年8月（於：福岡大学）

### 2. 平成29年度大学体育指導者全国研修会（九州支部担当）

「大学体育の『学修』とは何か—6つの異なる内容の授業を体験して—」

平成29年9月（於：宮崎公立大学）

### 3. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

平成30年3月（於：かんぼの宿 北九州）

## III その他の事業

### 1. 「体育・スポーツ教育研究」第18巻第1号の発行

平成30年3月発行

### 2. 研究助成の募集

平成29年12月締切

### 3. その他

## 平成29年度 第1回理事会 議事録

日 時：平成29年5月28日（日） 13時～15時

場 所：九州大学筑紫キャンパス キャンパスライフ・健康支援センター2F ラウンジ  
〒816-8580 春日市春日公園6-1

### 議事録確認

1. 平成28年度第3回理事会議事録（案）について（資料1）
2. 平成28年度総会議事録（案）について（資料2）

いずれも前事務局庶務の町田先生から報告され、内容を確認して事後承認にすることとなった。修正事項は中山先生宛に平成29年6月11日まで報告することとなった。また、事務局の業務に関して（主に機関紙編集）残務があるため、前事務局（佐賀大学）で再度確認して、早急に対応するよう会長から依頼された。

議事録については、6月11日までに若干の修正箇所が指摘された。

新体制の発足に伴いそれぞれの自己紹介が行われた。

### 報告事項

- 1) 全国大学体育連合総会（3月23日）の報告

- ①前会長の斎藤先生から総会に関する内容が報告された。
- ②会費の値下げ、会員校の減少により収入減、資産の取り崩しが行われた。

- 2) 夏期研修会の日程（8月25日（金）13時～15時）

- 3) 第2回理事会の日程（8月27日（日）17時～）

2) 3) について則元会長から報告された。

夏季研修会は九州体育・スポーツ学会との合同企画として実施し、「ロジカルコミュニケーションとエモーショナルコミュニケーション」というテーマで神力先生（九工大）、町田由紀子先生（九大非常勤）を講師として開催する。

- 4) その他

- ①岩崎先生の逝去に際して本組織に慶弔規程が無いことが判明した。
- ②九州体育・スポーツ学会の規程に倣い2万円の香典を送ったことが報告された。今後、九州地区大学体育連合の組織の規模などを踏まえたうえで慶弔規程について検討していくこととなった。

### 審議事項

- 1) 平成28年度決算・監査報告（九州地区分）について（資料3）

前事務局の佐賀大学（町田先生）から平成28年度の決算が提案された。議論された内容は以下の通り。

- ①支出の備考欄に機関紙の第何巻分（第17巻）の費用なのかを記載する。
- ②第16巻については、定期購読を希望している大学に配布されていない可能性がある。また、理事や執筆者にも配布されていないと思われるため、確認してほしいという意見が出た。その結果、前事務局が確認することとなった。
- ③春季研修会（合同開催）の広告費について関係者を通じた依頼が行われたのかについて確認があり、「大学体育連合と九州地区大学体育連合からの実行委員に対して事前に周知依頼がなされていた」と回答があった。
- ④協賛金のほとんどが福岡県（特に福岡大学関連）の企業のため、今後は他県も積極的にアプローチして、組織の運営資金確保に注力すべきではとの意見があった。

以上の修正、対応を図ることで承認された。

- 2) 平成29年度大学体育指導者全国研修会について（資料4）

- ①平成29年9月2日（土）から4日（月）に宮崎公立大学で開催すること、および企画内容について資料4に基づき提案された。

- ②情報交換会費を参加費に組み込まむよう大体連から指導があったが、今回は参加費、宿泊費、情報交換会費は全て切り離して考え、実行委員会で領収証を発行するのは参加費のみとすることとなった。

原案通り、承認された。

ただし、その後（会議後）、大体連の強い要望により、結局は情報交換会を参加費に含めることとなった。

3) 次期事務局と副理事長について

次期事務局が福岡県なので速やかな引き継ぎができるよう、話し合いを進める（8月27日もしくは春期研修会まで）。

原案通り、承認された。

4) 新役員・理事の体制と各種委員会の編成について（資料5）

①企画委員に関しては、全国研修会の企画運営があるため、前企画委員が継続することが望ましい。そのため、あらかじめ委員を指名することが提案された。

②編集委員および研究推進委員については、自薦により編成され、承認された。

③顧問の岩崎健一先生の氏名を削除し大浦隆陽先生を追加する。

以上の修正を加え、承認された。

年度の表記を西暦（和暦）の表記に変更することが提案されたが、全国の表記では、両方が使用されていることから、全国に合わせることとなった。

5) その他

①慶弔規程を事務局で原案作成し、メール審議を行うことが提案された。その際、「学会の予算規模を考えた基準を作成すべき」「弔電のみでも良いのでは」「7代目会長以前は省略しても良いのでは」という意見が出された。今後、意見を踏まえたうえで、検討していくことが承認された。

②顧問規程について作成することが提案された。

③春期研修会については、企画委員会が主体で動いて、会場等に関しては企画委員会から各県理事に依頼して設定することが確認された。

④会員への連絡については、本来は加盟校に連絡し、加盟校から会員に周知されるものだが、実効性が低いため、会員にメール連絡するシステムを数年前から確立した。これからは、異動に伴う連絡先の変更に円滑に対応するために各県理事は引き継ぎを行い、メンテナンス作業（毎年事務局から案内メールを県理事に送信する作業）を行う。特に福岡県は理事が数人いるため、代表理事を決め、情報を集約する体制を整える必要性が議論された。

⑤第1回理事会の交通費については、福岡県外の先生は振込用紙に記入し、後日支払うことが事務局より説明された。

以上

## 平成29年度 第2回理事会 議事録

日時：平成29年8月27日（日）17時～18時

場所：福岡大学 A棟6階 A608教室

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

### 議事録確認

1. 平成29年度第1回理事会議事録について

中山理事長より報告があり、誤字を修正することとなった。

### 報告事項

1) 夏期研修会の実施報告について

九州体育・スポーツ学会企画委員長の則元先生より予定通り実施したとの報告があった。また、企画代表者で九州地区大学体育連合企画委員長の斎藤先生から参加者が25名であったとの報告がなされた。

2) 平成29年度大学体育指導者全国研修会の進捗状況について

実行委員長の則元先生より、準備が順調に進んでおり、前日に確認作業をするとの報告がなされた。実行委員と講師7名を含めて、8月27日の時点で参加者54名が予定されているとのことであった。

3) 全国大学体育連合支部長会報告について

会長の則元先生より今年度の支部長会は10月7日に予定されているため、終了後メールで報告をすること

が確認された。

#### 4) 機関誌の進捗状況

第18巻については現在1篇の論文が投稿されており、12月に発刊予定である。また、海外だよりについては、現在栗木先生に依頼中、大学めぐりについては久留米大学へ依頼を考えている。

第17巻については、中山編集委員長が、前事務局である佐賀大学の町田先生に進捗状況を問い合わせたところ原稿が集まっていない可能性があることが判明し、確かな情報が得られていない状態である。

第16巻は会員校ならびに理事、執筆者へ機関誌が送付されていないことがこれまでも挙げられていたが、前事務局からの回答で会員校にしか送付していないことが明確になったため、新事務局がこれから郵送する予定である。現在、機関誌は第16巻のみ別府大学にて保管されている。

以上について、すべて中山編集委員長により報告された。

#### 5) 研究助成の公募状況について

研究推進委員長の杉山先生から、12月18日を締め切りとして例年通りで実施し、前理事会で取り上げられた各県のメーリングリストが完成し次第、関係者に案内を送付することが報告された。

#### 6) 会計納入状況

会計担当の神田先生より、8月1日に会員校及び個人宛に年会費についての案内を出し、8月25日時点で62件中20件の入金を確認されたと報告があった。

### 審議事項

#### 1) 平成29年度春期研修会の内容について

当日配布された別紙の資料に基づいて磯貝先生から会場、日程、宿泊等についての提案がなされた。その結果、3月13日(火)～14日(水)に「かんぼの宿北九州」で開催されることが原案通り決定した。宿泊については例年の宿泊人数を考慮して、予約することとなった。

また内容については、未定で、9月2日(土)～4日(月)の平成29年度大学体育指導者全国研修会終了後検討し、12月には要項、案内を出すことが則元先生から説明された。これについても承認がなされた。

#### 2) 平成30年度夏期研修会について

則元先生より春期研修会までに準備することと熊本学園大学で従来通りのプログラムで予定していることが説明された。ただし、開催日2日間のスケジュールのうちのいずれに入れるかが今後の検討課題となった。以上のことで承認された。

内容については中山先生から内容調整の点からスキルアップを図るようなものを、斎藤先生からは9月2～4日で行われる模擬授業で「より深めたい」と思う授業を選んではどうかということが提案された。

#### 3) ①九州地区平成29年度補正予算(案)について

資料に基づいて、会計担当の神田先生から標記について説明がなされた。以下②③の説明も同様。

中山先生からは、当期の収支差額のマイナスが大きいの(研究助成金の支出があった場合のみ)ことから、今後新規や賛助会員等の方法で会員の獲得を図る必要があるとの意見が出された。ただし、今はまだ第17巻が発刊できていない状況のため、発刊してから書類の送付などはするということがあった。

#### 3) ②九州支部平成29年度9月末精算(案)

中山先生より5月に九州大学で開催された理事会の旅費は大体連と九体連の双方から支出されたと説明がなされた。また、斎藤先生より会長が出席する総会の交通費は来年度の全国大学体育連合の予算案に含める必要があることが意見された。この件について、本年度はすでに提出済みであるため、追加が可能か、事務局に問い合わせることとなった。

#### 3) ③平成30年度予算(案)について

杉山先生の総会交通費の確認に対して、今年度より予算案のひながたが変更された(事業ごとに提出するため再度事務局に確認することとなった)。

磯貝先生からは、毎年収支差額がマイナスであることについて、活動と収支の均衡がとれるようにとの発言がなされた。これについて中山先生より特に研究助成金の支出額が不安定であることが説明された。この点については継続審議とし、収支の均衡がとれるような活動を検討することとなった。

3—①～③の案について、以上の意見はあったが原案通り承認された。

#### 4) その他

##### ①次期事務局と副理事長について

斎藤先生より、単独で担当するのではなく、複数大学が協力する形式をとることが提案された。次期の担当は福岡県であることから福岡大学から副理事を選出し、次回の理事会で検討し、総会で承認をもらうことが確認された。これについて承認された。

以上

### 平成29年度 第3回理事会 議事録／全国大学体育連合九州支部 第1回運営委員会議事録

日時：平成30年3月13日（火）10：30～12：50

会場：かんぼの宿 北九州 中広間

#### 議事録確認

1. 平成29年度第2回理事会の議事録について確認が行われた。
2. 審議事項3－②について、大体連への問い合わせの結果について質問があり、事前に予算として計画を立てていれば支出可能であるとの回答があったことが説明された。

#### 報告事項

##### 1. 庶務・会計関係

- 1) 2017（平成29）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合 事業報告  
資料2に基づき報告がなされた。
- 2) 2016（平成28）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合 決算報告  
資料3に基づき報告がなされた。
- 3) 2017（平成29）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合 会計中間報告  
資料4に基づき報告がなされた。

##### ①中間報告及び決算報告について

混乱が生じやすいので、分かりやすくまとめて欲しいとの意見があった。

##### ②赤字の内訳について

理事長より機関誌発刊の遅れにより、賛助会員費収入が4万円減となっていることの補足説明がなされた。また、理事会の交通費（事務局に沖縄が含まれている）、香典についての説明がなされた。

- 4) (公社)全国大学体育連合九州支部平成29年度（1月～12月）決算報告  
資料5に基づき報告がなされた。

##### ①余剰金の扱いについて

交付予定金額から繰越分を差し引いた額が次年度交付金として計上されることが確認された。

- 5) (公社)全国大学体育連合九州支部平成30年度（1月～12月）予算報告  
資料6－1, 6－2について報告がなされ、以下の質疑、説明があった。

##### ①機関誌発行の補助金について

機関誌発行の遅れにより補助金が執行できていない。

##### ②第17巻の費用につて

第17巻（発行遅れ）の費用は九体連が負担している。今年度の春期研修会の運営費を流用し、17巻と19巻の発行費に充当することについて大体連から了承を得ている。

##### ③予算執行について

適切に予算を執行するべきとの意見が出され、そのためには機関誌を11月に発刊することが不可欠であり、かつそのための制度設計が必要であるとの見解で一致した。

これまでに予算が適切に執行されなかった点については、論文の数が主たる理由ではなく、報告書やその他の企画に関する原稿への取り組みが不足していたことが理由として挙げられた。また、研究助成論文の締め切りを厳守してもらうようにする方が望ましい。研究助成は「助成から2年以内に原著とし



て投稿することがルールとなっているため、必ず毎年研究助成論文が掲載できる訳では無い。論文の締切日についてはその期日を明確にし、研修会等で周知することとなった。以上のことから、11月発刊を目指したスケジュールを作成すべきである。

6) 賛助会員件数報告

賛助会員の件数が1件(城島印刷)であることが報告された。

7) 加盟校、個人会員、会費納入状況

加盟校、個人会員の数および会費の納入状況が報告され、福岡教育大学が脱退することが報告された。

この件については、今後は国立大学の脱退が続くことが予想される、また、体育の専任教員が不在だが加盟校となっている大学があるため、確認が必要ではないかという意見があった。

2. 編集委員会

1) 2017(平成29)年度機関誌(第18巻第1号)発刊報告

機関誌(第18巻第1号)が発刊され、今回の春期研修会にて参加者に配布することが報告された。会員校分は参加者に手渡し、不参加の会員校には、郵送することが報告された。

2) 2018(平成30)年度機関誌(第19巻第1号)目次(案)

機関誌(第19巻第1号)の目次案が報告された。

3. 企画委員会

1) 2017(平成29)年度春期研修会の実施報告

午後に開会される春期研修会の内容について報告がなされた。

4. 研究推進委員会

1) 2017(平成29)年度研究助成の研究活動報告について

資料9-1, 9-2, 9-3に基づき研究助成の活動内容について報告された。また、規定に抵触するような内容は確認されなかったことが研究推進委員長から報告された。活動内容に関して疑義がある場合は、春期研修会中に臨時理事会を開催することとなった。

審議事項

1. 2018(平成30)年度事業計画(案)について

資料10に基づき、次年度の事業計画が提案された。

第1回理事会 平成30年9月 於:熊本学園大学

第2回理事会 平成31年3月 於:熊本県

機関誌第19巻第1号:平成30年10月発刊予定

研究助成の締切 平成30年12月

次年度は組織の拡大、各種会員の増加に注力する。

原案通り、承認された。

その他、年度の表記を西暦に統一した方が良いのでは。との意見があった。

2. 2018(平成30)年度(4月~3月)九州地区大学体育連合予算(案)について

資料11に基づき、次年度の予算計画が提案され、以下の質疑、意見が出された。

①論文の投稿費について

投稿費用とは別途別刷りの料金が発生するのかという質問に対して、現在の印刷会社では50部の別刷りが無償で提供されているとの回答があった。

②予算案の書式について

前年度の決算額を記載すると分かりやすいのではないかという意見があった。次年度から書式を変更することになった。

③利息の記載について

見直しに関する意見があった。

以上、予算(案)の内容について、原案通り承認された。

3. 2018(平成30)年度研究助成の審査結果(案)について

①研究助成の審査経過について

研究推進委員長から資料12-1, 12-2に基づき説明がなされ, 申請があった1件の研究課題を採択することが提案された。

原案通り, 承認された。

4. 2019(平成31)年度研究助成の募集について

①次年度の研究助成について

例年通りの内容で募集をかけることが提案された。申請書の提出先に事務局が加えられたことが説明された。

②研究助成の対象者について

対象者については, 非常勤講師及び大学院生は助成の対象とはならないが, 九体連の個人会員であれば, 対象者となるとの確認がなされた。

原案通り, 承認された。

5. 研究助成の今後について

①研究助成金の金額の妥当性について

20万円の研究助成金を支出することが適当なのか, 検討することが提案された。現在の収支状況に鑑み, 現行通りとする意見や各年度1件程度という申請数の少なさから助成自体をなくすという意見, また助成金という制度から投稿論文の表彰制度への切り替えという意見が出された。さらに, この制度は各大学による会費を財政的基盤としているため, 大学に資する活動内容であることが求められるのではないかという意見が出された。今後は制度の廃止を前提に, 2020年度に改正するように研究推進委員会で審議を継続し, その後理事会に諮ることとなった。

6. 2018(平成30)年度夏期研修会の内容について

企画委員長から, 体力づくり(回復)を目指したストレッチ及びバランストレーニングについての内容が提案され, 原案通り, 承認された。

7. 2018年度(平成30年度)春期研修会の開催県について

企画委員長から下記内容が提案された。

会場: 熊本県 神園山荘

日時: 2019年3月13, 14日(水, 木)

8. 副理事長の選出について

福岡県理事より4月下旬を目処に1名を選出してもらい, 理事会で承認する方法が提案された。

また, 宮崎県理事の福田先生の異動に伴い, 残任期間を九州保健福祉大学の正野先生が後任を務めることが提案された。原案通り, 承認された。

9. 敬弔規程について

資料14の内容で規約に敬弔規程を加えることが提案された。

「旧会長・副会長・顧問」を「元会長・元理事・顧問」に修正する。「会員の死亡」を削除する。以上について承認された。また, 「旧」と「元」の表記について, 理事会後に「元」を使用し, すべて「元」を用いた表記に修正した。

10. 本連合の役割と活動内容について

①九体連の活動目的・役割の確認について

会長より九体連の活動目的・役割を再考するよう意見があり, 明確にすることが提案された。

②九体連の歩みについて

会長より「九体連の歴史について」, さらに理事長からは「大体連の活動内容について」, 配布資料等に基づいて発表がなされた。

この件については, 連合から脱退する加盟校の抑止力となるような目的・役割を再考する機会を継続して持ちたいという意見や若手の人が参加しやすい内容にすべきとの意見が出された。

以上

## 平成29年度 総会議事録

日時：2018年3月14日（水）12：05～12：50

場所：かんぼの宿 北九州

議事録確認

1. 平成29年度第2回理事会議事録について（資料1）

資料1をもとに前回の議事録が確認された。

報告事項

### 1. 庶務・会計関係

- 1) 2017（平成29）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合 事業報告（資料2）

資料2を基に今年度の九体連の事業報告がなされた。

- 2) 2016（平成28）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合 決算報告（資料3）

資料3を基に昨年度の九体連の決算報告がなされた。

- 3) 2017（平成29）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合 会計中間報告（資料4）

資料4を基に今年度の九体連の会計中間報告がなされた。機関誌発刊の遅れにより、賛助会員費収入が4万円減となっていることと、香典の支出についての説明がなされた。

- 4)（公社）全国大学体育連合九州支部平成29年度（1月～12月）決算報告（資料5）

資料5を基に昨年度の九州支部の決算報告がなされた。

- 5)（公社）全国大学体育連合九州支部平成30年度（1月～12月）予算報告（資料6-1, 2）

資料6-1, 2を基に今年度の予算報告がなされた。大幅に遅れた第17巻分の機関誌発行の補助金については、平成30年度では、予算立てがされていないため、今年度の春期研修会の運営費を流用し、17巻の発行費に充当することについて大体連から了承を得ていることが説明された。現時点で、第17巻の費用は九体連が負担している。今後は、このようなことがないように、機関誌を11月に発刊することが不可欠であり、かつそのための制度設計が必要であるとの説明がなされた。

- 6) 賛助会員件数報告

賛助会員については、第17巻の機関誌の発刊が大幅に遅れたことにより、今年度の賛助会員へのアプローチができなかったため、1件のみという報告がなされた。

- 7) 加盟校、個人会員、会費納入状況（資料7）

資料7を基に今年度の加盟校、個人会員の数および会費の納入状況が報告された。

### 2. 編集委員会

- 1) 2017（平成29）年度機関誌（第18巻第1号）発刊報告

機関誌（第18巻第1号）が発刊され、会員校分は参加者に手渡し（すでに渡し済み）、不参加の会員校には、後日郵送することが報告された。

- 2) 2018（平成30）年度機関誌（第19巻第1号）目次（案）（資料8）

資料8を基に機関誌（第19巻第1号）の目次案が報告された。

### 3. 企画委員会

- 1) 2017（平成29）年度春期研修会の実施報告

すでに実施された研修会について報告された。

### 4. 研究推進委員会

- 1) 2017（平成29）年度研究助成の研究活動報告について

研究助成の活動内容について、規定に抵触するような内容は確認されなかったことが報告された。

審議事項

1. 2018（平成30）年度事業計画（案）について（資料9）

資料9を基に来年度の実業計画（案）が提案され、原案通り承認された。

2. 2018（平成30）年度（4月～3月）九州地区大学体育連合予算（案）について（資料10）

資料10を基に来年度の予算（案）が提案され、原案通り承認された。



3. 2018（平成30）年度研究助成の審査結果（案）について（資料11）  
資料11を基に研究助成の審査結果（案）について提案され、原案通り承認された。
4. 2019（平成31）年度研究助成の募集について（資料12）  
資料12を基に来年度の研究助成募集について提案され、原案通り承認された。
5. 研究助成の今後について  
現在の収支状況に鑑み、今後は制度の廃止を前提に、2020年度に改正するように研究推進委員会で審議を継続し、その後理事会、総会に諮ることの説明がなされ、承認された。
6. 2018（平成30）年度夏期研修会の内容について  
9月に予定されている夏期研修会は、「体力づくり（回復）を目指したストレッチ及びバランストレーニング」についての内容で実施すること提案され、原案通り承認された。
7. 2018（平成30）年度春期研修会の開催県について  
来年度の春期研修会は、熊本県の「神園山荘」で2019年3月13、14日（水、木）に実施されることが提案され、原案通り承認された。
8. 副理事長の選出について  
まだ決まっていないため、次期事務局県の福岡県の理事を中心にして副理事長を選出してもらい、次の理事会（9月開催）で承認する方法が提案され、承認された。
9. 敬弔規程について（資料13）  
資料13を基に第19条（敬弔規程）の追加が提案され、原案通り承認された。



# 平成29年度 九州地区大学体育連合決算

(自：平成29年4月1日 至：平成30年3月31日)

(単位：円)

科目	29年度予算額	29年度決算額	差額	備考
収入				
事業収入	29,000	4,000	25,000	
事業収入	24,000	0	24,000	教育論文投稿費
刊行物等実費頒布収入	5,000	4,000	1,000	
会費収入	400,000	353,000	47,000	
正会員会費収入	350,000	343,000	7,000	注：A31件, B22件, C3件
賛助会員会費収入	50,000	10,000	40,000	1口1万円
雑収入	200	176,207	△176,007	
受取利息収入	200	7	193	普通預金利息収入
雑収入	0	176,200	△176,200	支部からの機関紙発行費振込等
<b>事業活動収入計 (A)</b>	429,200	533,207	△104,007	
支出				
事業費支出	422,000	570,200	△148,200	
1) 一般運営費支出	196,000	324,000	△128,000	
機関誌発行費支出	174,000	324,000	△150,000	18巻発行分(内15万円支部支出)
通信運搬費支出	22,000	0	22,000	機関誌送付費用等
2) 研修事業費支出	40,000	46,200	△6,200	春期・夏期研修会等
研修会支出	0	26,200	△26,200	研修会時の茶菓子等
印刷製本費支出	0	0	0	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	40,000	20,000	20,000	講師謝金(春期と夏期)等
3) 研究助成費支出	200,000	200,000	0	研究助成金
管理費支出	68,000	95,338	△27,338	
1) 一般運営費支出	68,000	95,338	△27,338	
会議費支出	3,000	1,104	1,896	会議時の茶菓子等
旅費交通費支出	20,000	47,965	△27,965	理事会・企画運営委員会交通費
印刷製本費支出	3,000	7,031	△4,031	新封筒印刷代等
消耗品費支出	10,000	267	9,733	
通信運搬費支出	15,000	6,371	8,629	会費納入依頼文書発送等
人件費支出	7,000	0	7,000	監査謝礼等
備品費支出	0	0	0	
雑支出	10,000	32,600	△22,600	HP管理費, 査読謝礼, 手数料, 香典等
<b>当期支出合計 (B)</b>	490,000	665,538	△175,538	
当期収支差額 (A) - (B)	△60,800	△132,331	71,531	
収支差額 (A - B)	△60,800	△132,331	71,531	
前期繰越収支差額 (C)	745,645	745,645	0	
次期繰越収支差額 (A - B) + (C)	684,845	613,314	71,531	

注：A（2学部以上の大学）7,000円、B（1学部の大学・短大、並びに高専）5,000円、C（個人会員）3,000円  
 監査の結果、上記の通り相違ないことを証明します。 平成30年5月9日

監査 前田 寛   
 監査 岡内 夏明 

# 平成30年度 九州地区大学体育連合補正予算

(自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日)

(単位：円)

科目	30年度 補正予算額	30年度予算額	前年度決算額	備考
収入				
事業収入	29,000	29,000	6,000	
事業収入	24,000	24,000	0	教育論文投稿費 (2,000円/ページ)
刊行物等実費頒布収入	5,000	5,000	6,000	機関誌1冊1,000円
会費収入	428,000	428,000	353,000	
正会員会費収入	358,000	358,000	343,000	注：A34件, B21件, C5件
賛助会員会費収入	70,000	70,000	10,000	1口1万円
雑収入	200	200	10	
受取利息収入	200	200	10	普通預金利息収入
雑収入	0	0	0	
<b>事業活動収入計 (A)</b>	<b>457,200</b>	<b>457,200</b>	<b>359,010</b>	
支出				
事業費支出	409,000	415,000	394,000	
1) 一般運営費支出	188,000	184,000	174,000	
機関誌発行費支出	174,000	174,000	174,000	第19巻第1号発行分
通信運搬費支出	14,000	10,000	0	機関誌発送費用等 (18巻と19巻分)
2) 研修事業費支出	21,000	31,000	20,000	春期研修会等
研修会支出	1,000	1,000	0	研修会時の茶菓子等
印刷製本費支出	0	0	0	
研修会企画調整費支出	0	0	0	
講演補助金支出	20,000	30,000	20,000	講師謝金 (夏期と春季) 等
3) 研究助成費支出	200,000	200,000	200,000	研究助成金
管理費支出	42,200	42,200	95,338	
1) 一般運営費支出	42,200	42,200	95,338	
会議費支出	3,000	3,000	1,104	
旅費交通費支出	0	0	47,965	理事会 (5月は隔年開催)・企画運営委員会交通費
印刷製本費支出	8,000	8,000	7,031	新封筒印刷代等
消耗品費支出	3,000	3,000	267	
通信運搬費支出	10,000	10,000	6,371	会費納入依頼文書発送等
人件費支出	6,000	6,000	0	監査謝礼等
備品費支出	0	0	0	
雑支出	12,200	12,200	32,600	HP管理費, 査読謝礼, 手数料, 香典等
<b>当期支出合計 (B)</b>	<b>451,200</b>	<b>457,200</b>	<b>489,338</b>	
当期収支差額 (A - B)	6,000	0	-130,328	
前期繰越収支差額 (C)	765,317	765,317	895,645	
次期繰越収支差額 (A - B) + (C)	765,317	765,317	765,317	

注：A (2学部以上の大学) 7,000円, B (1学部の大学・短大, 並びに高専) 5,000円, C (個人会員) 3,000円

# 「体育・スポーツ教育研究」の論文投稿のご案内

第20巻第1号（平成31年10月発刊予定）

投稿締切：平成31年6月30日（随時受付）

原稿の送付先：〒874-8501 大分県別府市北石垣82 別府大学短期大学部  
九州地区大学体育連合編集事務局 中山正剛 宛  
Phone：(0977)86-6689  
e-mail：kyutairen1718@gmail.com

# 平成30年度 事業計画

## I 総会等会議

### 1. 理事会

第1回理事会 平成30年9月（於：熊本学園大学「九州体育・スポーツ学会会場」）

第2回理事会 平成31年3月（於：熊本県「神園山荘」）

### 2. 総会

平成31年3月（於：熊本県「春期研修会会場」）

## II 研修会事業

### 1. 夏期研修会：「実技研修会」（九州体育・スポーツ学会との合同企画）

平成30年9月（於：熊本学園大学「九州体育・スポーツ学会会場」）

### 2. 春期研修会：「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

平成31年3月（於：熊本県「神園山荘」）

## III その他の事業

### 1. 「体育・スポーツ教育研究」第19巻第1号の発行

平成30年10月発行予定

### 2. 研究助成の募集

平成30年12月締切予定

### 3. 組織の拡大及び充実について

未加盟大学への加盟呼びかけ，個人会員・賛助会員の募集

### 4. その他



# 九州地区大学体育連合研究助成規定

## 第1条（総則）

本規定は、九州地区大学体育連合規約第5条第3項の規定に基づき、九州地区大学体育連合研究助成金の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

## 第2条（助成の目的）

九州地区大学体育連合に加盟する会員の大学体育教育の資質向上に寄与することを目的とする。

## 第3条（助成の対象）

九州地区大学体育連合に加盟する大学および会員において、大学体育を担当する団体または個人による大学体育教育の発展・向上に寄与する実践的研究で、斬新かつ独創的な視点に基づいた現在進行している研究を助成の対象とする。

## 第4条（申請者の応募資格）

申請者は、九州地区大学体育連合に加盟する団体または個人であること。

## 第5条（申請手続き）

助成金の交付を受けようとする団体・個人は、所定の申請書類を事務局宛に提出すること。

## 第6条（選考委員会の設置）

研究助成金申請者の選考を行うために、研究助成選考委員会を設置する。なお、研究助成施行細則については別途定める。

## 第7条（研究活動報告の義務）

1. 研究終了後、指定された期日までに所定の決算報告書および指定の書式に基づいた研究成果報告

書を提出すること。

2. 研究成果は、助成を受けた年度内に九州地区大学体育連合の『体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議』で発表を行ない、助成から2年以内に原著として機関誌『体育・スポーツ教育研究』に投稿すること。

3. 研究成果やその一部を学会などで発表する場合、九州地区大学体育連合より助成を受けた旨を明記すること。

## 第8条（助成金の返還）

本規定の第8条第1項～第3項で示された活動報告に違反が認められた場合、提出された書類に虚偽の記載がある場合、申請された研究内容と研究成果報告書の内容が著しく異なる場合、助成を受けた者は助成金の全額または一部の返還をしなければならない。返還金額の決定は理事会にて行う。理事会は上記に該当する者に助成金の返還を求めるものとする。

## 第9条

その他、本規定に定められていない事項に関しては、理事会において定める。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

## 研究助成施行細則

### 第1条

この施行細則は、九州地区大学体育連合研究助成規定第6条の規定に基づき助成対象の団体・個人の選考などについて必要な事項を定めるものである。

### 第2条

研究助成選考委員会（以下「選考委員会」とする）は、研究推進委員の委員若干名により構成され、会長が委嘱する。

### 第3条

選考委員の任期は2年とし、再任は妨げない。

### 第4条

選考委員会の委員長は、研究推進委員会の委員長が兼ねる。

### 第5条

選考委員会は、申請のあった研究について審議し、研究助成候補団体・個人の選出を行う。

### 第6条

研究助成候補の団体および個人の選出は1名とし、助成金額は総額で20万円を上限とする。

### 第7条

選考委員会の委員長は、選考の経緯と結果を報告し、理事会はこれを審議・決定し、総会にて報告する。

（付則）本規定は、平成19年4月1日より施行する。

# 九州地区大学体育連合規約

昭和63年4月1日制定	平成20年3月14日改正
平成9年3月7日改正	平成21年3月16日改正
平成12年3月10日改正	平成22年3月14日改正
平成14年3月29日改正	平成27年3月15日改正
平成15年3月24日改正	平成28年3月18日改正
平成17年3月17日改正	平成30年3月14日改正

- 第1条 本会は「九州地区大学体育連合」と称し、公益社団法人全国大学体育連合の九州支部をかねる。
- 第2条 本会の事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区のいずれかに置く。事務局に幹事をおくことができる。
- 第3条 本会は、九州地区における会員の緊密な連携のもとに、地域的独自性を有効に発揮し、九州地区大学保健体育の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会の構成は原則として大学とし、会員は大学の構成員とする。但し、地域的特性（九州圏外）、退職等の理由による場合は、個人会員を設けることができる。
- 第5条 本会は、その目的達成のため下記の事業を行う。又、必要に応じて専門委員会を置くことができる。
1. 体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議の開催。
  2. 資料の蒐集および交換。
  3. その他、本会の目的達成のため必要な事業。
- 第6条 本会に下記役員を置く。
1. 会長1名
  2. 副会長1名
  3. 理事長1名
  4. 副理事長1名
  5. 理事若干名
  6. 監事2名
  7. 顧問若干名
- 第7条 理事会は、前6条の6監事、7顧問を除く役員をもって構成する。
- 第8条 本会の役員は、下記の方法により選出する。
1. 会長、副会長、顧問は理事会において推薦し、総会にて承認する。また副会長は次期会長となる。
  2. 理事長は事務局のある大学（又は地区）より選出し、副理事長は次期事務局のある大学（又は地区）より選出し、総会にて承認する。また、副理事長は次期理事長となる。
  3. 理事は福岡県5名、その他の県は各1名を選出し、事務局のある大学（又は地区）より庶務、会計、編集、研究ならびに渉外理事の各1名を選出する。
  4. 会長は、理事若干名を推薦することができる。
  5. 監事は理事長が委嘱する。
- 第9条 役員は、任期は、2年とし、再任を妨げない。なお、役員は任期中の交替は前任者の残任期間とする。
- 第10条 理事会は理事長が招集し、事業の計画及び実施にあたる。
- 第11条 本会は理事会のもとに、専門委員会として編集委員会、研究推進委員会、企画委員会を置く。
1. 編集委員会は、理事長を委員長とし、理事若干名で構成する。
  2. 研究推進委員会は、副会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
  3. 企画委員会は、会長を委員長とし、理事若干名で構成する。
- 第12条 総会は会長が招集し議事進行を行う。
- 第13条 総会は、出席者をもって構成し、議決は加盟大学代表者、及び個人会員の過半数によって行う。
- 第14条 本会の経費は、全国大学体育連合の交付金、寄付金、その他の収入および本会の会費によってまかなう。
- 第15条 本会の会費を次の通り定める。2学部以上の大学：年間7,000円、1学部の大学、短期大学および高等専門学校：5,000円、個人会費：3,000円
- 第16条 会費等の臨時徴収：本会が必要と認めた場合は、臨時に会費等を徴収することができる。
- 第17条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第18条 本会の規約の変更は、総会の議決を経なければならない。
- 第19条 会員の死亡については、以下の各号の基準に基づき弔意を表する。
1. 現在の会長・副会長の死亡 弔電並びに弔慰金20,000円
  2. 元会長・元理事長・顧問の死亡 弔電並びに弔慰金10,000円
- 付則1. 副会長の選出は理事会構成員の2/3以上の投票により行い、その2/3以上の票獲得により決定する。2/3以上の票が獲得できなかった場合は、上位2名による決選投票とする。
- 付則2. 専門委員会には、必要に応じて理事以外の会員を加えることができる。
- 付則3. 本会の運営のため、連絡会（会長、副会長、理事長、副理事長、事務局）を置くことができる。
- 申し合わせ事項
1. 春期研修会の開催地は福岡、熊本、鹿児島、宮崎、佐賀、大分、長崎の順とする。
  2. 事務局は「福岡」地区、「熊本・佐賀・長崎」地区、「大分・宮崎・鹿児島・沖縄」地区の順とする。

## 平成29年度 九州地区大学体育連合役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	則元 志郎	熊本大学	理 事（庶務）	田原 亮二	名桜大学
副 会 長	杉山 佳生	九州大学	理 事（会計）	神田 亮	別府大学短期大学
理 事 長	中山 正剛	別府大学短期大学部	理 事（編集）	田端 真弓	大分大学
理 事（福岡）	磯貝 浩久	九州工業大学	理 事（研究）	陶山 俊介	別府溝部短期大学
	藤井 雅人	福岡大学	理 事（渉外）	仲田 好邦	名桜大学
	齊藤 篤司	九州大学	監 事	前田 寛	大分大学
	音成 陽子	中村学園大学		岡内 優明	大分大学
	栗木 明裕	筑紫女学園大学	顧 問	市川 孝夫	個人会員
理 事（佐賀）	西田 明史	西九州大学短期大学部		上田 征一	個人会員
理 事（熊本）	笠井 妙美	東海大学		佐久本 稔	個人会員
理 事（長崎）	熊谷 賢哉	長崎国際大学		徳永 幹雄	個人会員
理 事（大分）	中山 正剛	別府大学短期大学部		橋本 公雄	熊本学園大学
理 事（宮崎）	福田 潤	宮崎大学		根上 優	個人会員
理 事（鹿児島）	福満 博隆	鹿児島大学		飯干 明	鹿児島大学
理 事（沖縄）	田原 亮二	名桜大学		大浦 隆陽	福岡国際大学

編 集 委 員 会	中山 正剛, 田端 真弓, 磯貝 浩久, 藤井 雅人, 栗木 明裕
研究推進委員会	杉山 佳生, 陶山 俊介, 福満 博隆, 音成 陽子, 西田 明史, 笠井 妙美
企 画 委 員 会	則元 志郎, 齊藤 篤司, 福田 潤, 熊谷 賢哉, 田原 亮二, 中山 正剛

## 平成30年度 九州地区大学体育連合役員名簿

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	則元 志郎	熊本大学	理事（庶務）	田原 亮二	名桜大学
副 会 長	杉山 佳生	九州大学	理事（会計）	陶山 俊介	別府溝部短期大学
理 事 長	中山 正剛	別府大学短期大学部	理事（編集）	田端 真弓	大分大学
理事（福岡）	磯貝 浩久	九州工業大学	理事（研究）	陶山 俊介	別府溝部短期大学
	藤井 雅人	福岡大学	理事（渉外）	仲田 好邦	名桜大学
	斉藤 篤司	九州大学	監 事	前田 寛	大分大学
	音成 陽子	中村学園大学		岡内 優明	大分大学
	栗木 明裕	筑紫女学園大学	顧 問	市川 孝夫	個人会員
理事（佐賀）	西田 明史	西九州大学短期大学部		上田 征一	個人会員
理事（熊本）	笠井 妙美	東海大学		佐久本 稔	個人会員
理事（長崎）	熊谷 賢哉	長崎国際大学		徳永 幹雄	個人会員
理事（大分）	中山 正剛	別府大学短期大学部		橋本 公雄	熊本学園大学
理事（宮崎）	正野 知基	九州保健福祉大学		根上 優	個人会員
理事（鹿児島）	福満 博隆	鹿児島大学		飯干 明	鹿児島大学
理事（沖縄）	田原 亮二	名桜大学		大浦 隆陽	福岡国際大学

編集委員会	中山 正剛, 田端 真弓, 磯貝 浩久, 藤井 雅人, 栗木 明裕
研究推進委員会	杉山 佳生, 陶山 俊介, 福満 博隆, 音成 陽子, 西田 明史, 笠井 妙美
企画委員会	則元 志郎, 斉藤 篤司, 正野 知基, 熊谷 賢哉, 田原 亮二, 中山 正剛

## 平成29年度 九州地区大学体育連合 加盟大学短大(55)・高専(1)・個人(12) 全68加盟

### 大学・短期大学

1	西南女学院大学	31	西九州大学短期大学部
2	九州女子大学	32	西九州大学
3	九州工業大学	33	長崎県立大学
4	九州共立大学	34	長崎大学
5	九州産業大学	35	長崎純心大学
6	福岡工業大学短期大学部	36	長崎国際大学
7	福岡工業大学	37	別府溝部学園短期大学
8	西日本短期大学	38	日本文理大学
9	精華女子短期大学	39	大分大学
10	福岡女学院大学	40	大分県立芸術文化短期大学
11	第一薬科大学	41	別府大学
12	香蘭女子短期大学	42	熊本大学
13	西南学院大学	43	熊本県立大学
14	福岡大学	44	東海大学九州キャンパス
15	中村学園大学	45	熊本学園大学
16	中村学園大学短期大学部	46	尚綱大学
17	福岡歯科大学	47	崇城大学
18	九州大学	48	九州ルーテル学院大学
19	筑紫女学園大学	49	九州保健福祉大学
20	福岡こども短期大学	50	鹿児島大学
21	九州情報大学	51	鹿児島国際大学
22	日本経済大学	52	鹿児島県立短期大学
23	九州大谷短期大学	53	鹿児島女子短期大学
24	久留米大学	54	鹿屋体育大学
25	久留米工業大学	55	名桜大学
26	福岡教育大学		
27	福岡県立大学		
28	近畿大学九州短期大学		
29	北九州市立大学		
30	佐賀大学		

### 高等専門学校

56	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
----	------------------	--	--

### 個人会員

57	鯨 吉 夫	63	佐久本 稔 (顧問)
58	道 向 良	64	徳 永 幹 雄 (顧問)
59	松 永 須美子	65	橋 本 公 雄 (顧問)
60	藤 原 大 樹	66	根 上 優 (顧問)
61	市 川 孝 夫 (顧問)	67	飯 干 明 (顧問)
62	上 田 征 一 (顧問)	68	大 浦 隆 陽 (顧問)



## 平成30年度 九州地区大学体育連合 加盟大学短大(53)・高専(1)・個人(13) 全67加盟

### 大学・短期大学

1	西南女学院大学	28	北九州市立大学
2	九州女子大学	29	西九州大学短期大学部
3	九州工業大学	30	西九州大学
4	九州共立大学	31	長崎県立大学
5	九州産業大学	32	長崎大学
6	福岡工業大学短期大学部	33	長崎純心大学
7	福岡工業大学	34	長崎国際大学
8	西日本短期大学	35	別府溝部学園短期大学
9	精華女子短期大学	36	日本文理大学
10	福岡女学院大学	37	大分大学
11	第一薬科大学	38	大分県立芸術文化短期大学
12	香蘭女子短期大学	39	別府大学
13	西南学院大学	40	熊本大学
14	福岡大学	41	熊本県立大学
15	中村学園大学	42	東海大学九州キャンパス
16	中村学園大学短期大学部	43	熊本学園大学
17	福岡歯科大学	44	尚綱大学
18	九州大学	45	崇城大学
19	筑紫女学園大学	46	九州ルーテル学院大学
20	福岡こども短期大学	47	九州保健福祉大学
21	九州情報大学	48	鹿児島大学
22	日本経済大学	49	鹿児島国際大学
23	九州大谷短期大学	50	鹿児島県立短期大学
24	久留米大学	51	鹿児島女子短期大学
25	久留米工業大学	52	鹿屋体育大学
26	福岡県立大学	53	名桜大学
27	近畿大学九州短期大学		

### 高等専門学校

54	熊本高等専門学校 八代キャンパス		
----	------------------	--	--

### 個人会員

55	鯨 吉 夫	62	佐久本 稔 (顧問)
56	道 向 良	63	徳 永 幹 雄 (顧問)
57	松 永 須美子	64	橋 本 公 雄 (顧問)
58	藤 原 大 樹	65	根 上 優 (顧問)
59	榊 原 浩 晃	66	飯 干 明 (顧問)
60	市 川 孝 夫 (顧問)	67	大 浦 隆 陽 (顧問)
61	上 田 征 一 (顧問)		

# 会員情報変更届及び新規入会届

所属機関等の変更がある方、あるいは、新規入会希望の方は、この用紙に記入の上、事務局まで FAX でお送りください（必要事項を E メールでお知らせいただいても構いません）。

送付先 九州地区大学体育連合事務局 担当：中山正剛  
FAX 番号 0977-66-4500  
e-mail [kyutairen1718@gmail.com](mailto:kyutairen1718@gmail.com)

該当する項目に○をつけてください。

[ ] 会員情報の変更

\*所属機関及び連絡責任者名を必ずお知らせください。

[ ] 新規入会届・・・入会の形式を選択してください。



( ) 大学等機関として入会する ( ) 個人会員として入会する

\*旧・新欄の「新」の欄にご記入ください。

旧・新	旧	新
所属機関		
連絡責任者氏名 または入会者氏名	フリガナ	フリガナ
電話番号		
FAX 番号		
e-mail		
会費納入部署名 および担当者氏名 ※連絡責任者と会費納入 依頼書の送付先が異な る方のみ記入してくだ さい。 例) 会計課 ○○		
所属機関所在地	〒	〒

平成 年 月 日

## 編集後記

予定より遅い時期となりましたが、「体育・スポーツ教育研究第19巻第1号」をお届けいたします。ご多忙の中、本誌にご投稿、ご寄稿くださいました諸先生方には心より感謝申し上げます。また、論文の査読を快くお受けいただきました諸先生方にも同じく厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

この2年間、編集委員長という大役を仰せつかりましたが、私の力不足もあり、2巻とも予定期日での発刊が叶いませんでした。しかし、このような経験ができたからこそ、歴代の編集委員長の先生方のご苦勞を身をもって理解することができました。今後は、今回の私の苦い経験が無駄にならないよう、引継ぎをしっかりと、この機関誌がより充実した内容になるために尽力していきたいと思っております。

末筆ながら今後とも皆様からの積極的なご投稿、ご寄稿をお待ちしております。

(編集委員長 中山正剛)

### 第18巻・第19巻論文審査者

杉山 佳生, 西田 順一, 東恩納 玲代, 松原 建史 (五十音順)

### 平成30年度編集委員会

中山 正剛 (委員長), 田端 真弓, 磯貝 浩久, 藤井 雅人, 栗木 明裕

## 体育・スポーツ教育研究

第19巻第1号

平成30年12月20日 印刷

平成30年12月22日 発行

発行者 則元志郎

発行所 九州地区大学体育連合

所在地 〒874-8501 大分県別府市北石垣82  
別府大学短期大学部  
九州地区大学体育連合事務局  
中山正剛  
TEL 0977-86-6689 (研究室直通)  
E-mail : kyutairen1718@gmail.com

印刷所 城島印刷株式会社  
TEL 092 (531) 7102/FAX 092 (524) 4411